



# けいせん

2016.9.29

恵泉幼稚園の保護者会は、教会での礼拝から始まります。その一番前にいるのは小さな子どもたち。幹事さんが子どもコーナーを作ってくれたり〇～2歳の未就園の子どもたちは遊びながら過ごします。お母さんに抱っこされている赤ちゃんもいっぱいです。小さな子どもとつれて園の行事に参加することの大変さは私も経験上十分承知しています（長男の小学校の給食試食会、つれて行った次男は歩きたい盛りで、ずっと階段を昇り降り…。すわっているわざかな時間に流逝しそうにいたびに給食の味は、あまり覚えていません。）みばさんのが参加してくれることにうれしく同時に“よく来てくれたって！”と敬意を表します！お母さんが用事を済ませる間、代わりに赤ちゃんを抱っこしてくださっている方もちらちらに。（こないだ赤ちゃんを見つめてあやしている方、寝ている子を大事に抱っこしている方…どの姿もとてもあたたかくおだやかで心がよちく光景でした。

ふと思出したのは、長男が年少の時のベテランお母さんの言葉。“子どもたちも保育園で友だちと過ごす中で助け合うことを学んでいるから、私たちも助けあって言えるようになろう”と（保護者に口伝されてくれました）。マイペースな子も多いクラスでしたが、保育園だけでなく家庭でもできる事をしよう、親もみんなと一緒に子どもたちを育てていこう、という思いをもつてお母さん（お父さん）（ばかり）でした。私も一回さんることを教えられ、今も子育ての中間であり、支えとなる存在となっています。

いよいよ運動会。2学期が始まって1ヶ月。いつも通り子どもたちの気持ち遊び、ペースを大切にしながら過ごしています。その中で何となく各学年の発達に合わせて運動会における取り組んできました。このしみにしている子、けりきっている子、はずかしい子、ちゃんと自信がない子など様々です。当日はたぶんの方が応援に来てくださいってドキドキしています。お母さんと離れていたばかりするかもしれません。どうぞ運動会までの過程（9月からだけなく、入園から、または産まれてからその日まで！）に思いをはせて、その子の姿を見てください。どんなに成長していることでしょう！そして、友だちとかかわる様子も見ていただけたらと思います。友だちに声をかけてあげる、手伝ってもらう、一緒に笑う、教えてあげる、励ましてもらう…そんに助け合う姿、友だちと共に成長していく姿があること思います。それが垣間見られた時には“わが子”にも“友だち”にもあたたかい大きな拍手と声援をお願い致します。

